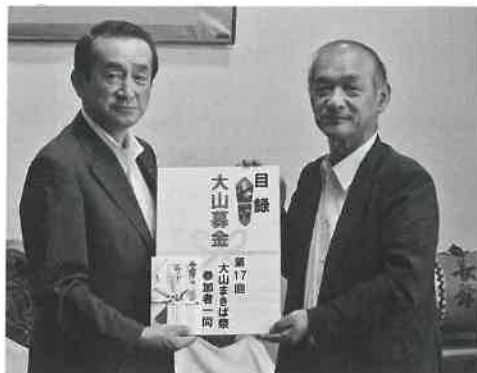


大山の自然環境保護活動への寄付

大山乳業農業協同組合



琴浦町保にある大山乳業農業協同組合（代表理事組合長：幅田信一郎氏）から9月6日、『大山の頂上を保護する会』（会長・大山町長）に現金10万円の寄付をいただきました。

これは、10月4日に伯耆町で行われた「第17回大山まきば祭」の会場で、大山の美しい自然を守ろうと呼びかけて集まった募金と同祭の模擬店収益の一部を含むものです。

大山ハム株式会社



米子市夜見町にある大山ハム株式会社（代表取締役社長：増井隆夫氏）から10月16日、『大山国立公園協会』（会長・大山町長）に寄付をいただきました。

大山国立公園協会では活動支援助成金事業を実施しており、大山の自然保護活動の取り組みに助成しています。いただいた寄付は、今後の事業に活用されます。

シルバー人材センターがボランティア作業

大山町シルバー人材センターの会員17名が、10月16日に名和さくらの丘保育園で除草作業を行いました。同センターでは地域社会参加活動の一環で、年に2回、ボランティアで除草作業を行っており、さくらの丘保育園での作業は初めてでした。

1時間ほどの作業でしたが、草が伸びていた保育園の畑は、すっかりきれいになりました。



▲除草作業に汗を流す会員の皆さん

サイクリングで秋を満喫！

10月4日に大山はまなすサイクリング2015（中山まちづくり実行委員会）が行われました。

コスモスが風になびく秋晴れの中山路を、参加者175人は愛車で颯爽と駆け抜けました。ゴール後は中山温泉で汗を流し、昼食の焼肉、おにぎり、がんじょ汁（特製豚汁）でおなかを満たしました。



▲スタート時の様子

最後はお楽しみ抽選会が行われ、会長賞の自転車をはじめ、町内の事業者から提供された商品がプレゼントされました。

この大会は、毎年参加されているリピーターも多く、おいしい焼肉を囲んで参加者同士の交流も深まっています。



▲絶景のコースです



▲楽しみは何といてもおいしい焼肉を皆で食べること